第５３回中信地区中学校学年別水泳競技大会

兼　　長野県中学校新人体育大会水泳競技大会

実施要項

主　催　長野県中学校体育連盟　　中信地区中学校体育連盟

共　催　松本水泳協会

後　援　中信地区各市町村教育委員会

主　管　松本水泳協会　　中信地区中学校体育連盟水泳専門部

１　期　日　平成２９年９月２日（土）

２　日　程　開場７：００　　監督者会議７：５０　　開会式８：４０
競技開始　９：００　　閉会式１３：３０（予定）

３　会　場　松本市民プール　５０m公認　８レーン
松本市今井７１１３　TEL０２６３－５８－７４７５

４　競技種目

	男子	女子
自由形	50m・100m・400m	50m・100m・400m
背泳ぎ	100m	100m
平泳ぎ	100m	100m
バタフライ	100m	100m
個人メドレー	200m	200m
フリーリレー	200m	200m
メドレーリレー	200m	200m

５　競技順序

1. 女子 200mﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ	6. 男子 100m平泳ぎ	11. 女子 100m背泳ぎ	15. 女子 100m自由形
2. 男子 200mﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ	7. 女子 400m自由形	12. 男子 100m背泳ぎ	16. 男子 100m自由形
3. 女子　50m自由形	8. 男子 400m自由形	13. 女子 200m個人ﾒﾄﾞﾚｰ	17. 女子 200mﾌﾘｰﾘﾚｰ
4. 男子　50m自由形	9. 女子 100mﾊﾞﾀﾌﾗｲ	14. 男子 200m個人ﾒﾄﾞﾚｰ	18. 男子 200mﾌﾘｰﾘﾚｰ
5. 女子 100m平泳ぎ	10. 男子 100mﾊﾞﾀﾌﾗｲ		

６　競技規則

・平成２９年度（公財）日本水泳連盟競技規則によって行う。

・全種目タイムレース決勝とする。

・詳細は、当日、監督会議および開会式の競技上の諸注意で発表する。

・大会で使用する水着、ウェアについては要項の最終ページにある【大切なことですから…】を確認すること。

7　申込規程

（1）資　格

①学校長が出場を認めた生徒。

②本大会申込時に、（公財）日本水泳連盟の登録システム（Web-SWMSYS）を使って、所属中学校名で選手登録（無償）を完了した生徒

（2）出場制限

①１人２種目以内（リレー種目を除く）。

②競技運営上支障のない程度の泳力があるもの。

③リレー種目は、種目毎に正選手４名、補欠２名の最大６名までエントリーできる。

④１校１種目３名以内の制限を設けない。

（3）申込方法

（公財）日本水泳連盟　会員ページ（Web-SWMSYS）からエントリーを行う。出場種目をチェックし、エントリータイムを入力する。申込書類は、参加校ごとに以下の①～④を期日までに送付する。

①様式１－１「種目一覧表」（学校長職印必要）

②様式１－２「学校別参加者一覧表」

③「競技会申し込み（エントリーTIME）一覧」（学校長職印必要）

④「競技会申し込み（リレーの一覧）」（リレー参加チームのみ・学校長職印必要）

※③、④に関しては、Web-SWMSYSの集計ページからプリントアウト（Ａ４サイズ）すること。

（4）申込先・申込期限

【申込先】
〒３９０－０８０２　松本市旭３丁目７番１号
松本市立旭町中学校　中信地区中学校体育連盟水泳委員長　　福島　純一　宛

【申込期限】
８月３日（木）１７：００までに①～④の書類が必着のこと。
Web-SWMSYS でのエントリー入力は８月１日（月）までに完了すること。
８日（火）２４：００以降は入力できない。（変更もできない）
Web 画面上の〆切日が８日（火）となっている理由
書類到着後の確認・修正を行う（不備があった学校に通知する）期間を設けたため

期限を過ぎた申し込みは無効となり、参加を認めない。

8　表　　彰

各種目各学年で８位まで賞状を贈り、３位まで表彰を行う。

リレーも８位まで賞状を贈り、３位まで表彰を行う。

9　そ の 他

（1）申し込み後の種目変更・選手変更は認めない。

（2）当日は学校ごとに引率教員が受付をすませ、プログラム代と参加料（200円＋100円　選手全員）を支払い、プログラムを受け取ること。各校一部の無償配布を行う。

（４）様式１－１、１－２の記入においては、（Web-SWMSYS）で入力したものと相違がないか十分に確認し、以下の点にも留意すること。

・水泳部顧問、または学校担当者が記入すること。生徒には記入させない。
・各学校で必ず記録会を行い、最高のタイムを入力すること。
・書類不備の場合は、受け付けないこともあるので、注意すること。

（５）連絡および会場等注意事項

①会場内は観覧席を含め裸足（靴下可）。競技役員（運営補助員）と選手のみ上履きを利用可能とする。

②選手の衣服や持ち物は自席に保管する。更衣室では、十分に水気を拭き取った状態で更衣をすること。

③中学校体育連盟主催の大会であるため、「校名以外の名前が入った水着の着用は認めない」ので、事前の指導を徹底すること。

④招集は、５０m種目は１０競技前、その他は５競技前とする。招集所で、水着の確認を行う。

⑤大会終了後は、自席のまわりを、後始末・ゴミの処理等きちんとして帰る。

【施設を気持ちよく使うマナー面を中心に指導をすること。】

【開場前の準備】会場内の準備（立入禁止エリア・イス等の設置）
【閉会式後の片づけ】更衣室・トイレ・プールサイド
※松本市内の学校で準備片付けを行います。二次要項に記載
※学校生活における指導にそったかたちで、準備片付けをおこなうこと。

⑦開会式前に会議室で監督会議を行う。開始時間は当日放送で指示する。

⑧メドレーリレー・フリーリレーのオーダー変更用紙は、当日、受付に記入し提出すること。
（変更のない時は、提出の必要はない。ﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰは開会式前、ﾌﾘｰﾘﾚｰは午後の競技開始前までに提出すること）

⑨ルール上特に注意すること

o スタートは１回とする。
特に出発合図員の「Take your marks」のコールで必ず静止し、完全に身体の動きを止めること。

o 競技場（ﾌﾟｰﾙｻｲﾄﾞ）へは商品名（商標）の入ったバック、衣類などの持ち込みは禁止する。

※中体連競技会なので、スイミングの名の入った水着類の持ち込みは認めない。

⑩大会当日、観覧席での写真撮影については、十分に配慮をするよう、選手、応援の保護者に伝えること。撮影許可証は発行しない。また、写真撮影の際、フラッシュはOFFにすること。

⑪大会での忘れ物については、大会事務局が１週間保管の後、処分する。
会場に問い合わせることのないように選手・保護者に周知すること。

⑫学校教育活動の一環としての競技会であるので、選手の所持品とその使用について、各校の責任の下、指導をすること。原則は日常の学校生活に準じること。また、保護者にも理解を求めること。
特に、出場選手の携帯電話、ゲーム機、ﾐｭｰｼﾞｯｸﾌﾟﾚｰﾔｰ等の持込については厳しくこれを禁止とする。
場合によっては該当選手および学校の競技参加を認めないこともあるので、十分に注意すること。

【長野県中体連水泳専門部ホームページ】

要項の追加事項等大会連絡を公開します。各校で定期的にご確認ください。

http://nagano-tyuutairenswim.cloud-line.com/

【大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください】

2016年2月28日
公益財団法人　日本水泳連盟

Ⅰ　宣伝・広告の媒体について

本連盟では選手や役員のみなさんが宣伝・広告の媒体とならないように競技場の「アリーナ」内で着たり、持ち込んだりするもの、たとえば水着やシャツ、トレーニングウェア、バッグなどのマークなどについて次のように制限をしています。よく読んで必ず守ってください。

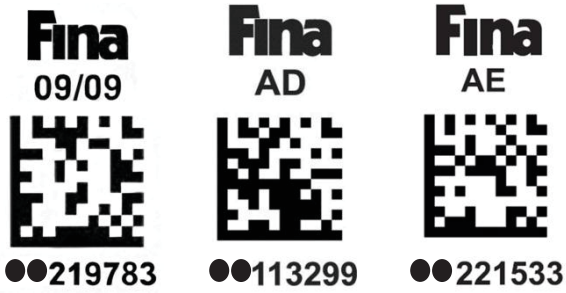
1　ついていてもよいもの
（1）自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称やマーク。
（2）国旗・国または地域の名称（自国でなくてもよい）、都道府県や市町村の名称やマーク。
（3）公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
（4）水着・ウェア等のメーカーロゴ・マーク。
（5）事前に届出承認がされている、スポンサーロゴ。

2　それぞれの大きさと数
それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

マークの種類／用途	水着についていてよい大きさと数	ウェアについていてよい大きさと数	その他のものについていてよい大きさと数
自分の氏名、エントリーした所属の名称・マーク、国旗・国または地域等の名称やマーク、公式・公認競技会のマークや本連盟が認めたもの	競泳は50㎠以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさ数に制限はなし。	大きさ数に制限はなし。	大きさ数に制限はなし。
メーカーのロゴ・マーク	メーカーロゴまたはマークは30㎠以内で1カ所。（注1）	メーカーロゴは40㎠以内で1カ所。マークは20㎠以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20㎠以内で1カ所。マークは20㎠以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認されたスポンサーロゴ	30㎠以内で1カ所。	40㎠以内で1カ所。	20㎠以内で1カ所。

注1　ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらの商標名は相互に隣接して置くことはできない。

Ⅱ　国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

日本水泳連盟並びに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技において、着用できる水着は下記の通りです。

1　ＦＩＮＡの公認した水着を着用すること。
※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
2　着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。
3　水着へのテーピングおよび2次加工は禁止する。
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。